

# ふるさと納税の用途を示せ

## 環境パトロール用軽トラックを購入

平成20年度のふるさと納税は169万円である。本町出身者が遠く離れて思いをはせるふるさととは「白砂青松」だと思う。寄付金はそのような整備に使うべきと思うが、どうか。

### 環境パトロール車を購入

町長

今年度は、環境パトロール用軽トラックを購入する。くにの松原整備は、緊急雇用創出事業654万円で草払いを計画している。

### ふるさと納税の増加策は

上原議員

ふるさと納税制度が導入され一年が過ぎ、一定の目安ができたと思う。



上原 正一 議員

今後積極的なPRが必要である。何か方策は考えているのか。

### 積極的にやる

町長

今まで県に対して気を使っていた。今後は、近畿大崎町会、関東大崎町会等で強くPRしていくので、議員の方々も協力をお願いしたい。

### 畜産の町を売り出す方策は

上原議員

生産面においては対策がとられていると思うが、現在牛肉や豚肉が余ってセリ市価格が低迷している。先頭に立ち消費ムードを高めていくことが畜産の町としての役割であると思うが、消費拡大策はないのか。

### 町畜振協で検討

町長

県では2月9日・8月29日・11月29日 毎月29日を29の語呂にちな

んで推進している。今後、外食産業等の意見を聞きながら、町畜産振興協議会で意識啓発を含め検討していきたい。

### 「あすばる」等での肉の消費は

上原議員

食農交流館「菜ばな」での野菜食に地産地消の肉料理は出せないか。また、「あすばる大崎」でのステーキ肉・黒豚肉等をステーキハウスとして先頭に立って販売活動をする気はないか。

### PRは積極的に

町長

「菜ばな」においては、肉を食材としたメニュー開発もお願いしていきたい。肉の消費拡大、PRは積極的に取り組んでいく。

しかし、ステーキハウス等を行政でやる事は考えていない。

### AED設置状況は

上原議員

AED（自動体外式除細動器）の設置状況はどうなっているか。また非常時に備え、定期的に心肺蘇生法等の講習を開催すべきであると思うがどうか。



救命講習

### 町有地の有効利用は

上原議員

グランステラ大崎のマンション敷地として平成15年までに、約6千万円で購入、残地が5千5百㎡あまりですが計画があるのか。また、天子ヶ丘住宅の跡地はどうするのか。

### 今年度中に利用目的を策定する

町長

土地利用を含めた対策会議の中で、売却か分譲か賃貸を含めた住宅がいいのか利用目的を今年度中に策定したい。

### 公共施設に15台設置

町長

各小中学校、総合体育館、くにの松原キャンパス等、あすばる等に各1台、役場に2台設置している。普通救命及び除細動器講習会も8回開いた。今後も続けていきたい。



グランステラ大崎横の空き地